

国際研究交流の推進に要する経費

1. 趣旨

科学技術協力協定等の下での海外との共同研究交流の促進をはじめ、国際農業研究機関と協力した国際農業研究に携わる我が国若手研究者の育成や、国家・社会的課題について研究開発の目標を明らかにする基盤的調査等を実施するとともに、新たにアフリカ農業研究者の能力構築を実施することにより、国際研究交流の推進を図る。

2. 内容

(1) 国際共同研究推進費（国際ワークショップ）

欧米諸国等との科学技術協力協定等に基づき、共同研究推進に向けて提案された必要性・緊急性が高いテーマについて、二国間のワークショップを開催する。

(2) 国際共同研究人材育成推進事業

国際的な視野を持った人材の育成を行うため、我が国の35歳以下の若手研究者に対し、公募により国際農業研究機関等における研究機会を提供する。

(3) 戦略的国際農業研究基盤調査事業

国際共同研究の効率的・効果的な推進を図るため、国家的・社会的課題について、専門の見地から基盤的・俯瞰的な調査を行い、戦略的・重点的に行う研究開発の分野と、これを担う人材を明確化したマップを作成するとともに、研究開発の到達点と対応策等を明らかにする。

(4) 食と農の安全確保のための多国間研究交流ネットワーク事業

食と農の安全確保のため、我が国がイニシアティブをとった多国間研究交流ネットワークの構築に向けて国際ワークショップの開催及び国際共同研究を実施する。

(5) アフリカ農業研究者能力構築事業（新規）

アフリカにおける国際農業研究機関等において、共同研究を行っている我が国の研究者の下にアフリカの研究者を招へいし、研究成果・技術の伝達と、アフリカの研究者の能力構築を一体的に実施するためにオン・ザ・ジョブ・トレーニングを実施する。

3. 実施主体 独立行政法人 等

4. 事業実施期間

(1) 国際共同研究推進費（国際ワークショップ）	平成15年度～
(2) 国際共同研究人材育成推進事業	平成16年度～平成20年度
(3) 戦略的国際農業研究基盤調査事業	平成16年度～平成20年度
(4) 食と農の安全確保のための多国間研究交流ネットワーク事業	平成17年度～平成21年度
(5) アフリカ農業研究者能力構築事業	平成18年度～平成22年度

5. 平成18年度概算決定額

	72（69）百万円
(1) 国際共同研究推進費（国際ワークショップ）	2（2）
(2) 国際共同研究人材育成推進事業	19（20）
(3) 戦略的国際農業研究基盤調査事業	8（32）
(4) 食と農の安全確保のための多国間研究交流ネットワーク事業	13（15）
(5) アフリカ農業研究者能力構築事業	30（0）

（担当課：農林水産技術会議事務局 国際研究課）